

令和元年5月定例胎内市教育委員会会議録

- 1 開会年月日 令和元年5月30日（木曜日） 午後1時30分
- 2 開催場所 黒川庁舎 第1応接室
- 3 出席委員
教育長 中 澤 毅
委員 藤 木 國 裕
委員 浮 須 與志夫
委員 加 藤 直 子
委員 西 濟 睦 美
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明のため出席した者
学校教育課長 佐久間 伸 一
生涯学習課長 佐 藤 一 孝
管理指導主事 中 村 祐 一
指 導 主 事 池 田 裕 之
- 6 事務局職員出席者
学校教育課係長 梅 津 真 樹
学校教育課主事 三 宅 亨
- 7 議事日程
日程第1 開会宣言

日程第2 会議録署名委員の指名

日程第3 前回会議録の承認

日程第4 事務局の報告
(教育長、学校教育課長、生涯学習課長、管理指導主事、指導主事)

日程第5 議 事
議第22号 議会の議決を経るべき議案についての意見の申出について

○令和元年度胎内市一般会計補正予算（第2号）

日程第6 報告

報告第15号 就学援助児童・生徒の認定等について

報告第16号 学区外就学・区域外就学の許可等について

報告第17号 共催・後援事業について

○2019年度人権・同和教育啓発推進講座

越佐にんげん学校（全11講座と佐渡特別講座）

○2019中条JCサマーキャンプの後援について

○平成31年度小・中・特別支援学校等PTA指導者研修会

○2019年新潟県少年の主張大会-わたしの主張-

三市北蒲原地区大会

○第7回胎内市障がい者アート展

○第5回就職差別撤廃新潟県集会

○第31回下越中学校選抜野球大会の後援について

その他 今後の予定

8 審議の経過及び結果

日程第1 開会宣言

○ 教育長

ただ今から、胎内市教育委員会5月定例会を開会します。

日程第2 会議録署名委員の指名

○ 教育長

本日の会議録署名委員の指名については、西濟委員を指名します。

日程第3 前回会議録の承認

○ 教育長

最初に4月定例教育委員会会議録の承認について、お諮りいたします。事務局、説明をお願いします。

○ 事務局

（平成31年4月25日定例教育委員会会議録について説明）

○ 教育長

ただ今、事務局より4月定例教育委員会会議録について、説明がりましたが、何かご質問等ありますでしょうか。ないようですので承認いたします。

日程第4 事務局の報告

○ 教育長

次に、事務局の報告に移ります。最初に教育長の報告からお願いします。

○ 教育長

まず、昨日の三市北蒲原教育委員会連合協議会 定期総会について、大変ありがとうございました。他市の教育長、教育委員からも大変良かったと、ありがたいお言葉をいただきました。

1 5月7日 校長会について

校長会で3点話をしました。1点目は小中学校のあり方について、今後各学校のコミュニティ・スクール運営委員等に教育委員会から説明していく前に、まず各校長先生に説明することとし、校長会終了後に、中村管理指導主事からの説明を聞いてもらいました。

2点目は、校長先生の多くが異動になったので、今年一年かけて同和教育研究協議会の立ち上げを検討することなどについて説明しました。

3点目は、生徒指導にかかわる部分として、5月が一番小中学生の交通事故が多いと明確にデータが出ています。学校でも児童生徒の心に届き行動につながる指導をする必要があると話をしました。

2 関東地区都市教育長協議会総会について

5月9日、10日に開催されました。文科省の生徒指導室長が直々にいじめ問題の対応について、あえて時間を設けて説明する程、全国的に喫緊の問題だと改めて感じました。その中でもインターネットいじめが全国的に急増し、外部から極めて分かりづらいことから文科省も非常に苦慮していて、現在では特効薬はない状態という話を聞かせていただきました。その後、当市で開催された学警連の会で胎内市内の各校の校長、生徒指導主任等には、今の時代でスマホを持たせないということは難しい状況だからこそ子どもの声、特に、本人のSOS、友達が困っているなどを聞ける信頼関係を築くことが大事であることを話しました。

3 県都市教育長協議会春季定期総会について

5月17日に見附市で行われました。小中学校の再編成について、特に統廃合について、各市町村で大きな課題となっていますが、なかなか解決策が見つからないような状態です。特に学校数が多い市町村は第一次統廃合計画が終了した途端に次の計画を計画しなければならないほど、少子化の影響を受けています。今後は地域からの統廃合の声が出るまで教育委員会は動かないという市町村が多いようです。胎内市としては小中併設型の一貫教育の方向で提案していくつもりであることを説明しました。三条市のように義務教育学校を実施している市町村もありますが、なかなか広まっていないと感じました。

4 全国都市教育長協議会定期総会について

5月の23日、24日に富山市で行われました。文科省の行政説明がありました。学校の適正規模、配置について文科省は統合することが唯一の方法ではないとの話でした。義務教育9年間で「学級担任制を重視する段階」と、「教科担任制を重視する段階」に捉えなおすとのことでした。例えば小学校高学年の教科担任制について、今後研究を進めていきたいという話がありました。併設型の小中一貫教育と方向性が一致するところがあると思いました。部会別の研修がありましたが、そこでも学校の適正規模と再編成について、全国の都市教育委員会でも最重要課題となっているところが大半でした。

5 コミュニティ・スクール運営協議会について

5月28日に黒川小学校 第一回コミュニティ・スクール運営協議会が開催され、協議会終了後に運営協議会委員、PTA副会長、スポ少の保護者代表から集まってもらい、小中学校の在り方についての説明と意見交換を行いました。その中で9年間という長いスパンでメリハリがなくなるのではないかと、固定した人間関係の中で発生した問題の解決の困難さがあるのではないかと、また、部活動の人数は変わらないので解決にはならないのではないかとという意見もありましたが、概ね賛成という方が多いように感じました。今後は説明不足のところを補いながら残りの小中学校に説明していきたいと考えています。

○ 教育長

ただ今の報告について、何か質問等は、ありますでしょうか。

○ 藤木委員

小中一貫をやるという既成事実を作るのでしょうか。やるかやらないかをコミュニティ・スクールで説明するのは時期尚早ではないのでしょうか。すでにやるのが決定しているという解釈でよろしいのでしょうか。

○ 教育長

提案し、皆さんからの意見を聞いている状態です。そこで賛成意見が多ければ、具体を提案していくという方向です。

○ 藤木委員

三条市や、全国をみても小中一貫を推進している市町村はありますが、そのような市町村を研究し、説明するべきではないでしょうか。すでに方向が決まっているような進め方なので、議会等でこれが教育委員会の方針だと受け止められるのは誤解を招くのではないのでしょうか。それは心配いらないのでしょうか。

○ 教育長

あくまでも提案です。この前の会議でも逆にもっと具体的な案は出ないかという意見もありました。提案し、皆様から意見を聴取していくスタンスです。

○ 藤木委員

それは時期尚早ではないのでしょうか。概要は理解しましたが、我々教育委員もそれがまだいいのかどうかも分かりません。研究を進め、それが唯一の方法という結論が出たのであれば仕方ありませんが。

○ 浮須委員

私も唐突にこの案を出されて、これでいいのかと思いました。新発田市で統合を進めた際は3年くらい時間をかけて10回くらい検討会を開いていました。もっと検討していくべきだと思います。相手にも市長も同じ意向だと捉え方をされてもおかしくないと思います。この前の予算の検討会では色々なところから委員を選出していいと思いました。いくら提案とはいっても結果を言っているので、私も時期尚早と思いました。

○ 教育長

研究についてはメリット、デメリット含め、三条市等ほかの市町村を参考に進めてきました。胎内市の状況を考慮しこれがベターではないかと考えました。今回話をさせてもらって、これが統廃合という方向性で学校を減らし中身を変えていくのであれば組織を立ち上げていく必要があると思います。既存の小学校、中学校に併設するだけであれば組織自体はさほど変わらないので組織を立ち上げる必要はないのではないかと考えました。市長にも理解していただいたうえで進めています。統合して欲しいという意見が多ければ組織を立ち上げていくつもりではありました。

○加藤委員

統廃合について前回ご説明いただいて、とても分かりやすかったです。そういう方向に向かっていくしかないのかと思いましたが、最後の話で小規模な学校の学力は伸びている。子ども達、地域がそれを望んでいるのかわからない部分があるということがあり、迷いもあるのかなと思いました。今回話を聞いて、もっと統廃合するまでの予算が足りない等の問題も出てくるのではないかと思います。まだ何かできることがあると思います。考えます。統合することが最善ではないという意見があることはありがたいです。

○西濟委員

区長さんたちは残念だがこれはしょうがないことなのかなという感じでした。賛成とか反対ではなく、胎内市は統合の方向性でいくのかと考えていたようです。意見はできないような雰囲気だったので、その流れなのか。しかたないな。という声が多かったです。下江端の区長さんから他の人に話をしてもいいかという話が出て、話してもいいとのことでした。そうすると他の人にも黒川小と黒川中はそのうち合併するという話がどんどん広まってしまうので、変な方向に進まなければいいなと思いました。

○ 教育長

こちらがなにも提案せずにいきなりどうですかと聞いても話は進まないのので、一つの提案として出させていただきました。これで終わりではなく、ここから出た意見を取りまとめてこれからどうするのか検討し、必要であればさらに広く説明をしていくつもりです。皆さんの意見を取りまとめて再提案したいと思います。それを繰り返すのがベターではないかなと思います。

○藤木委員

一つしか選択肢がないという提案はよくないのではないのでしょうか。西濟委員がおっしゃったように、そうするしかないのかなと捉えられてしまっています。将来的にこういう方向だと3つ、4つ提案をしてその中で一番ベターなのはこれかなという説明ならばわかりますが、小中一貫校とはこういうものですよという説明をされると、黒川のコミュニティ・スクールですか。という印象を持たれかねないのかなと思います。中村管理にも話をしましたが、デメリットをどうするのかというのは一番大事ですよ。時間がない中で我々に話をし、我々の意見を言う時間もなかったです。拙速ではないかと。教育委員の方々も小中一貫の話しか理解していません。この方向で進めるという印象を受けました。全国でもナーバスな問題なので統廃合について地域から声が上がらないうまで放置していく、提案しないという地域もあります。村上市も今年統廃合し

ましたけども、色々な方法があって、いまのところこういう方向で進めたいと思っていますという説明ならばわかりますが、小中一貫のことだけ説明してどうでしょうかというのは話のもっていきかたが違うのではないのでしょうか。

○ 教育長

確かに統合することによるデメリットはありますが、メリットについても話をさせていただきました。ただし、胎内市の現状を考えれば小中一貫で教職員数を減らさずに、きめ細やかな指導ができるとメリットを生かしながら一定の規模での集団生活を続けられると考えています。

○ 藤木委員

その話は理解していますが、話のもっていき方がこれしかないという印象を地域に植え付けないかと思いました。もう少しやり方を考えてもいいのではないのでしょうか。

○ 教育長

わかりました。確かに皆さんの言うとおおり、もっと皆さんから意見をいただければよかったのですが、実際に黒川小学校で説明が始まり、ほかの地域でも説明していく予定になっていますので、この意見を参考にして、あくまで提案であり、皆さんの意見を聞いて考えていきたいということを前面に出していきたいと思います。ただ、私たちの小中一貫の説明で、実際に出席した西済委員がそれしか選択肢がないと感じたのであれば、私たちもそういう説明をしてしまったのだと反省し、改善を図っていく必要があると思います。

○ 西済委員

胎内市で小学校一つ、中学校一つという統合の仕方だと先生の数が減るなどデメリットが多いと思います。胎内市で二つぐらいではどうだろうという意見もありました。でもやはり胎内市はこの方向で行くのかと思った方もいました。大長谷、鼓岡方面の方はさらに中学校が無くなって、小学校のほうに行ってしまうのかと不安に思っていました。いくつかの案があるという話が聞ければよかったのですが。

○ 教育長

わかりました。選択肢が他にもあるということを伝え、その中で教育委員会としてはこれがベターではないかと伝えたいと思います。次回は築地小で説明がありますので、十分配慮して進めていきたいと思います。参加者全員の声を聴きとれない部分もあるので、参加者の意見を紙に書いてもらって全て回収し

ています。それをまた再検討する材料にしたいと思います。

○ 教育長

他にありますでしょうか、ないようですので、次に学校教育課長の報告をお願いします。

○学校教育課長

1 胎内市奨学金貸与について

4名から申請があり、5月14日に選考委員会を開催し、4名全員を奨学生として決定しました。内訳としまして、3名が大学、1名が専門学校となっています。

2 BSN新潟放送について

6月3日（月）～6月9日（日）この一週間を胎内市ウィークとし、胎内市の取り組みがテレビ、ラジオ等で放送されます。学校教育課関係としては、6月4日午後2時20分、BSNラジオのゴゴイチという番組の中で、給食センターの米粉を使用した学校給食について放送が予定されています。また、6月5日（水）に午後2時20分、BSNラジオ、ゴゴイチの番組の中で中学校1年生ハローワークと題しまして、中条胎内ロータリークラブと胎内市教育委員会が合同で行う10月10日に開催予定の取り組みについて放送されます。ぜひ聞いていただきたいと思います。

3 通学路の街灯の管理について

前回の教育委員会の質問に対する回答になります。総務課に確認したところ、集落内の街灯については集落で管理をしています。集落と集落を結ぶ間については市で管理をしています。電柱に番号が書いていますので、それを確認すればどちらの管理か分かります。市の管理であれば直します。今後このようなことがあればお知らせいただきたいと思います。

4 学校のメディア等への情報提供について

なかなか難しいところではございますが、5月7日の校長会にて、私から一例として、新潟日報に報道取材依頼をする場合は胎内担当記者の森田さんに連絡を取るよう各学校長に周知させていただきました。森田記者にも学校から依頼があったら、取材していただきたいとお伝えしました。また、テレビ局についてはネットワークがないのですが、要望があれば私のほうから県庁の記者クラブに情報提供するという事をお伝えしました。今後、新潟日報以外にも記者クラブを利用したいと考えています。また、各学校が独自に持っているネ

ットワークに関してはぜひ生かしてほしいという話をしました。

○ 教育長

次に生涯学習課長の報告をお願いします。

○生涯学習課長

1 わたしの主張大会について

7月31日（水）に開催します。今年も教育委員の皆さんの中から一人、審査員をお願いしたいと思います。審査委員長は昨年と同じく、新潟食料農業大学の学長です。そのほかに民生児童委員、市民会議の会長、市P連の会長、それから教育委員から一名となっています。よろしくお願いします。

2 産業文化会館自主事業について

8月3日にキャラメルマシーンという男性二人組のスーパーサイエンスマジックショーを開催します。このグループは笑点やレッドカーペット、エンタの神様などの数々のバラエティー番組等で活躍しておりまして、漫才風のやり取りで笑って、手品で驚いて、科学のマジックでためになるという新感覚のサイエンスマジックショーです。もう一つが8月31日（土）にピアノデュオ新崎姉妹世界音楽ワールドツアー2019夏を開催いたします。世界各国の音楽や日本の曲、映画音楽などを演奏します。ゲストにハーモニカ奏者の比嘉氏をお迎えしまして、豊かな響きと楽しいトークをお届けします。この事業につきましては、大いにPRしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○ 教育長

次に、管理指導主事の報告をお願いします。

○管理指導主事

報告なし

○ 教育長

次に、指導主事の報告をお願いします。

○指導主事

1 児童の非行事故について

<議事録非公開>

2 学級における授業中の問題行動について

<議事録非公開>

3 感染性胃腸炎流行に伴う学年閉鎖について

きのと小学校の2年生、6年生で起こりました。ゴールデンウィーク明けより少しずつ感染性胃腸炎患者が増え始めました。初期対応として、教室やトイレなどの消毒を学校職員で行いました。それでも終息せずに学級の半数近くが罹患するに至り、5月21日から5月23日の3日間、2学年及び6学年が学級閉鎖となりました。5月25日に予定されていた運動会は6月1日に延期しました。現在は終息しています。

○ 教育長

事務局の報告は、以上で終わります。

日程第5 議 事

○ 教育長

それでは、議事に入ります。「議第22号 議会の議決を経るべき議案についての意見の申出」を議題とします。

○令和元年度胎内市一般会計補正予算（第2号）

<議事録非公開>

○ 教育長

以上で議事は終了になります。

日程第6 報 告・その他

○ 教育長

次に報告に移ります。「報告第15号 就学援助児童・生徒の認定等」について学校教育課長説明をお願いします。

<議事録非公開>

○ 教育長

次に移ります。「報告第16号 学区外就学・区域外就学の許可等」について学校教育課長説明をお願いします。

<議事録非公開>

○ 教育長

何か、ご質疑等ありますでしょうか。ないようですので、次に移ります。「報告第17号 共催・後援事業」について担当課長説明をお願いします。

○学校教育課長

(以下事業について資料に基づき報告)

○2019年度人権・同和教育啓発推進講座 越佐にんげん学校(全11講座と佐渡特別講座)

○2019中条JCサマーキャンプの後援について

○生涯学習課長

(以下事業について資料に基づき報告)

○平成31年度小・中・特別支援学校等PTA指導者研修会

○2019年新潟県少年の主張大会—わたしの主張—三市北蒲原地区大会

○第7回胎内市障がい者アート展

○第5回就職差別撤廃新潟県集会

○第31回下越中学校選抜野球大会の後援について

○ 教育長

何か、ご質問等ありますでしょうか。

○ 教育長

「その他」に入ります。事務局お願いします。

○ 事務局

今後の予定について

○ 教育長

それでは、次回6月定例会の日程についてお諮りします。何時がよろしいでしょうか。

それでは、6月21日(金)午後1時30分からこの会場でお願いします。

以上で、5月定例教育委員会を閉会といたします。

午後3時00分 閉会

令和元年 6月2日

教 育 長

中澤 毅

会議録署名委員

西 齋 睦 美

